

平成27年度行政事業レビューシート()

警察庁

事業名	科学警察研究所			担当部局庁	科学警察研究所			作成責任者
事業開始年度	不明	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部会計課			総務部長 田代 裕昭
会計区分	一般会計			政策・施策名	別添参照			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	科学警察研究所は、犯罪科学に関する総合的な研究機関であり、科学捜査についての研究・実験及びこれらを活用する鑑定・検査、犯罪及び少年非行の防止についての研究・実験並びに交通事故の防止その他交通警察についての研究・実験を行うことによって警察活動における犯罪の科学捜査に貢献する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	本研究所の主な事業概要は、「研究・開発」、「鑑定・検査」、「研修・指導」の3つであり、「研究・開発」については、各年度ごとに研究計画を定め、鑑定技術の確立、鑑定器材の開発、犯罪・非行原因の解明、防犯対策、交通の安全・円滑に関する研究などを行っている。「鑑定・検査」については、科学捜査の推進という観点から、都道府県警察、裁判所、検察庁等から鑑定委託を受けたもののほか、犯罪捜査で押収した偽造硬貨及び銃器、弾丸類については、全て鑑定を行っている。「研修・指導」は、鑑定技術の高度化を図るため、法科学研究所において、都道府県警察の鑑定技術職員に対し行っている。							
実施方法	直接実施、委託・請負							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	750	754	825	826	825	
		前年度から繰越し	277	235	33			
		翌年度へ繰越し	0	240	204	0		
		予備費等	0	0	0			
		計	▲240	▲204	0			
	執行額	0	0	0				
	執行率(%)	787	1,025	1,062	826	825		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 年度	
		成果実績		-	-	-		
		目標値		-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由	定性的な成果目標と24~26年度の達成状況・実績						
	当事業の目的は、科学捜査についての研究・実験及びこれらを活用する鑑定・検査、犯罪及び少年非行の防止についての研究・実験並びに交通事故の防止その他交通警察についての研究・実験を行うことによって警察活動における犯罪の科学捜査に貢献することであることから、定量的な目標の設定は困難である。	科学的捜査、防犯、及び交通についての研究・鑑定等を実施し、代替指標である論文の発表を行っている。						
	代替目標	代替指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 年度	
	科学的捜査、防犯及び交通についての研究・鑑定等の実施	科学警察研究所の発表した論文数	実績	件	36	40	74	
		目標値		-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	新規に開始した特別研究数	活動実績	件	2	1	2		
		当初見込み	件	2	1	2	2	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	執行額/年度	単位当たりコスト	千円	703,962	980,165	999,728	-	
		計算式	執行額/年度	703,962/1	980,165/1	999,728/1	-	

平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	物品購入等	352	315	特になし
	物品借上等	101	114	
	役務・委託等	352	375	
	職員旅費等	21	21	
計	826	825		

事業所管部局による点検・改善			
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○ 犯罪及び交通事故の防止等についての研究及び実験等に関することは、警察の責務である公共の安全と秩序の維持に必要なものであり、国民や社会のニーズを的確に反映したものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○ 警察活動における犯罪の科学捜査の全国的な統一性、均質性が確保される必要があることから、地方自治体、民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○ 犯罪及び交通事故の防止等についての研究及び実験等は公共の安全と秩序の維持に必要なものであり、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○ 一般競争入札を基本としてこれにより落札した業者と契約し調達していることから、支出先の選定は適切なものである。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○ 犯罪及び交通事故の防止等についての研究及び実験等により得られた成果は一部の都道府県にとどまるものではないことから、国が負担すべき事業として適切なものである。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○ 一般競争入札を基本として契約し調達していることから、コストの水準は妥当であり、当該目的を達成するに必要である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○ 費目・使途は、研究実験等事業の目的に即し真に必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○ 近年の犯罪情勢等の変化に応じた研究、鑑定並びに研修の新規実施及び廃止を行っており、成果をより高める工夫を行っている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○ 科学技術の推進及び技術の高度化を図っている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○ 成果は論文発表及び研修・指導により活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	本事業は、科学捜査についての研究・実験及びこれらを活用する鑑定・検査、犯罪及び少年非行の防止についての研究・実験並びに交通事故の防止その他交通警察についての研究・実験を行い、警察活動における犯罪の科学捜査に貢献するものであることから継続して実施する必要がある。 また、契約案件については一般競争入札を基本として契約し調達していることから、適切なものである。	
	改善の方向性	科学技術の進展に伴う新たな科学捜査、鑑定等の手法の確立に応じて所要の機器整備を推進していく必要がある一方で、今後一層の資機材等の重点化・効率化を図る必要がある。 契約に際しては、今後も過去の調達実績を反映し、より競争性を高める仕様への見直しを図るなど、引き続き予算の適正な執行に努める。	
外部有識者の所見			
各種資機材の整備に当たっては、競争性を確保の上、効率的な予算執行に努めること。また、整備した資機材の有効活用を図ること。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	執行に当たっては、引き続き入札情報の周知に努め、仕様の見直しを行うなど競争性の向上を図り、経費の効率化に努めること。		

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

縮減

平成28年度予算の概算要求に当たり、機能追加に伴う機器の更新整備について単純更新とせず、引き続き使用が可能かどうか劣化状況についての検証を行い、検証の結果更新が必要な部位(OSのサポート終了に伴う制御部の更新)に限り新規更新とすることにより予算額を削減(削減額約百万円)するとともに、整備資機材の有効活用を図った。

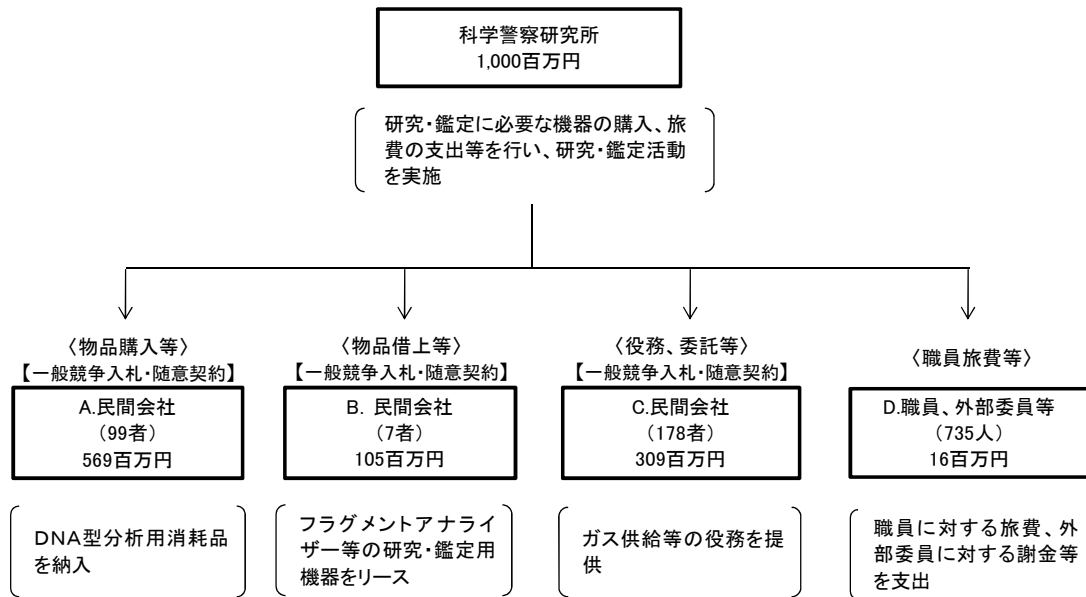
備考

特になし

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	当所9、補正4	平成23年度	55	平成24年度	40		
平成25年度	13	平成26年度	14				

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補
 足する)
 (単位：百万円)

A.理科研(株)

E.

	計		16	計	0
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	理科研(株)	DNA型分析用消耗品	34	3	-
2	理科研(株)	超臨界流体クロマトグラフ	33	2	-
3	理科研(株)	DNA解析装置	19	1	-
4	理科研(株)	高速DNA解析装置	15	1	-
5	理科研(株)	新型DNA精製装置	10	2	-
6	理科研(株)	微量DNA定量装置	6	1	-
7	理科研(株)	超低温槽	2	1	-
8	理科研(株)	蛍光観察用レンズ	2	随意契約	-
9	理科研(株)	フラグメントアナライザー用リペアキット	1	随意契約	-
10	理科研(株)	超純水製造装置消耗品交換キット 等	24	-	-
11	(株)システムブレイン	自動車衝突現象解析システム	38	随意契約	-
12	(株)システムブレイン	火災実験測定装置	17	随意契約	-
13	(株)システムブレイン	録画情報解析装置	3	2	-
14	(株)システムブレイン	低温恒温恒湿器	1	随意契約	-
15	(株)システムブレイン	クリーンブース	1	随意契約	-
16	(株)システムブレイン	単発凶悪事件情報保管装置 等	15	-	-
17	中部科学機器(株)	液体クロマトグラフ質量分析装置	60	随意契約	-
18	中部科学機器(株)	HEPAフィルタ 外6点	0.1	随意契約	-
19	アジレント・テクノロジー(株)	キャピラリー電気泳動システム	42	随意契約	-
20	(株)ノビテック	高速破片化解析装置	31	1	-
21	加賀ソルネット(株)	大容量フレームメモリシステム	28	随意契約	-
22	加賀ソルネット(株)	交通事故解析システム	1	随意契約	-
23	(株)池田理化	全自動DNA型分析システム	26	2	-
24	(株)池田理化	DNASCAN COLLECTION KITs	0.1	随意契約	-
25	(株)池田理化	バランスディッシュ 外9点	0	随意契約	-
26	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	FEM解析システム	24	1	-
27	(株)インフォマティクス	被害リスク評価システム	17	随意契約	-
28	(株)紀伊國屋書店 千葉営業所	電子ジャーナル米国社会学評論 外22点(外国書籍の購入、H25年度入札)	4	-	-
29	(株)紀伊國屋書店 千葉営業所	電子ジャーナル米国社会学 外16点(外国書籍の購入、H25年度入札)	3	-	-
30	(株)紀伊國屋書店 千葉営業所	工学 等	7	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日立キャピタル(株)	フラグメントアナライザーの借上①(国庫債務負担行為、H25年度入札)	16	-	-
2	日立キャピタル(株)	フラグメントアナライザーの借上②	12	随意契約	-
3	日立キャピタル(株)	液体クロマトグラフフォートイブルステージ質量分析計借上(国庫債務負担行為、H25年度入札)	8	-	-
4	日立キャピタル(株)	空間データベースシステム借上(国庫債務負担行為、H25年度入札)	6	-	-
5	日立キャピタル(株)	核磁気共鳴装置等の研究・鑑定用機器の借上	5	随意契約	-
6	日立キャピタル(株)	フラグメントアナライザーの借上③	4	随意契約	-
7	日立キャピタル(株)	空間行動分析システム借上	3	随意契約	-
8	日立キャピタル(株)	DNA精製装置外2点の借上	2	随意契約	-
9	日立キャピタル(株)	DNA精製装置外1点の借上	1	随意契約	-
10	JA三井リース(株)	音声自動識別装置の借上	22	随意契約	-
11	東京センチュリーリース(株)	所内ネットワーク機器の借上	11	随意契約	-
12	NTTファイナンス(株)	ガスクロマトグラフ質量分析装置の借上(国庫債務負担行為、H25年度入札)	7	-	-

13	NTTファイナンス(株)	デジタル画像装置の借上(国庫債務負担行為、H25年度入札)	2	-	-
14	オリックス・レンテック(株)	液体クロマトグラフ質量分析装置の借上	8	随意契約	-
15	(株)ノビテック	野外爆発実験に伴う高速度カメラの賃貸借	1	随意契約	-
16	関影商事(株)オリックスレンタカー柏店	レンタカー借上	0	随意契約	-
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京葉瓦斯(株)	ガスの供給	85	随意契約	-
2	東京電力(株)	電気の供給	71	随意契約	-
3	(財)日本自動車研究所	自動車の実車試験委託	22	1	-
4	KDDI(株)	専用回線の使用料	10	1	-
5	KDDI(株)	侵入防止システムの保守	6	1	-
6	柏市	水道の供給	15	随意契約	-
7	みずほ情報総研(株)	顔画像加齢変化シミュレーションシステムの開発	13	随意契約	-
8	エルゼビア・ビー・ブイ	オンラインジャーナル(ScienceDirect)の利用料	9	随意契約	-
9	JA三井リース(株)	音声自動識別装置の保守	7	随意契約	-
10	理科研(株)	DNA型鑑定用機器の適格性及び能力試験	2	1	-
11	理科研(株)	精密表面プラズモン共鳴分析装置修理	1	随意契約	-
12	理科研(株)	DNA精製ユニット定期点検 外1点	0.7	随意契約	-
13	理科研(株)	冷凍庫修理	0.4	随意契約	-
14	理科研(株)	パソコン用ソフトバージョンアップ	0.4	随意契約	-
15	理科研(株)	超純水製造装置修理	0.3	随意契約	-
16	理科研(株)	塩基配列多型検出装置修理	0.3	随意契約	-
17	理科研(株)	蒸留水製造装置修理	0.1	随意契約	-
18	理科研(株)	製水機修理	0.1	随意契約	-
19	理科研(株)	DNA定量ユニット修理 等	0.2	-	-
20	(株)日立プラントサービス	排煙処理装置定期点検	2	1	-
21	(株)日立プラントサービス	BSL3排水処理装置定期点検	1	1	-
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員、外部委員等	職員及び外部委員に対する旅費、謝金(延べ735人)	16-	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

政策・施策名

